

第23回全日本ジュニアライフセービング選手権大会
第8回全日本マスターズライフセービング選手権大会
＜岩井海岸＞

代表者会議

1. 集合場所・開始時刻

- 1) 2026年9月4日(金): 19時30分～
- 2) オンライン会議方式

2. 実行委員長・チーフレフリー挨拶

3. 大会運営・競技・会場における確認事項

【競技関係】

1) 追加スタッフについて

大会2日目9/6(日)の午前中(08:00～11:00)、「ビーチフラッグス」予選・2次予選の運営においてスタッフが不足しているため、追加スタッフ(最大4名程度)を募集します。審判員資格が無くても構いません。

2) 本競技会はJLA競技規則 **2025年版(2025.09.01版)** 及び競技会参加規程に則って実施する。

3) 抗議および上訴を行う場合、事案に関係する当事者(選手本人)＋チーム代表者1名のみの対応とする。

4) チーム種目のリレーオーダーは、該当競技種目の開始20分前までに**指定の「Liveheats」の本競技会イベントページへ入力すること**。決勝を実施する種目は、改めて決勝用のリレーオーダーを**指定の「Liveheats」の本競技会イベントページへ入力すること**。

5) 競技開始予定時刻の10分前までに招集エリアに集合すること。

6) 競技会の進行都合により、レース開始時刻はタイムテーブルの通りとする。他の種目へ出場している、クラブの使用待ち、などの理由であっても待つことはせず、時刻通りに進行を行う。

7) 当日、出場する種目の棄権が決まった場合、競技開始10分前までに**指定の電子フォームへ入力、送信すること**。

8) 競技に出場する競技者以外は、競技エリアには入らないこと。

9) 実施されている競技、または次の競技に出場する選手以外の競技器材は、競技エリアに持ち込まないこと。

10) 競技器材は、決められた器材置場に置くこと。但し、自然条件によってはチーフレフリーまたはセクショナルレフリーの判断で器材置場が変更となることがある。その際は、チーフレフリーまたはセクショナルレフリーの指示に従うこと。

11) 競技に出場する競技者は、指定のリストバンドを装着したうえで、招集エリアへ集まり、その後も装着したままレースに臨むこと。また記録エリアで着順記録を行うまではリストバンドを外さないこと。

12) ハンドラーを必要とする競技には「競技規則」に従って、ハンドラーを選出すること。また、競技運営・進行の助けのために、ハンドラーを担当する者は、**担当をする競技者のチームユニフォームもしくはチームキャップの着用を推奨する。**

※未着用であっても失格にはなりませんが、競技運営の助けとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

13) 大会当日の条件によって、競技規則規定によるブイ設置の方法のコースを変更することがある。

14) 【制限時間について】チーフレフリーまたはセクショナルレフリーは、次のラウンドに進む競技者が確定した時、または競技者の技能不足により安全上競技を継続させることが危険と判断した場合、競技者に競技の中止を指示できるものとする。

15) オーシャン種目では、蛍光色ラッシュベスト着用義務化に伴い、競技会以外(練習やアップ等)についても極力着用することを推奨する。ただし、レース出場時は過去の競技会で日本ライフセービング協会より支給されたラッシュは着用不可とする(ジュニア競技者は除く)。なお、ジュニア競技者にあつては、エントリーをした競技者全員にモナコ公妃シャルレーヌ財団の助成を受けて製作したラッシュベストを配布する。ジュニア競技者は可能な限り、配布するラッシュベストを着用してレースに出場すること(レースの様子を撮影します。また、集合写真のご協力をお願いすることがあります)。

16) 選手のウォーミングアップおよびダウンは、決められた場所で行うこと。

【大会運営、会場関係】

17) 2 次要項に記載のあることを、全員が必ず守ること。

18) **リストバンドの事前登録作業を、指定の時間内に必ず済ませること。**ただし、指定の時刻内に来場が難しい場合に限り、大会本部テントにて随時受付をする。

19) 開会式を競技会 1 日目の AM8:30 より実施する。選手は全員、チームユニフォームと競技用キャップを着用のうえで、式典エリアまで集合・整列すること。

20) 選手宣誓及びオフィシャル宣誓は割愛する。

21) 表彰式は、各日の夕方に実施する。時刻等はタイムテーブルを参照のこと。各種目の上位 3 位までに入賞をした競技者は、表彰の時刻になったら表彰エリアまで集合すること。表彰対象者は、チームユニフォームとチームキャップを着用すること。またクラブ旗、カメラ、個人的なアクセサリを持ち込むことはできない。

22) タイムテーブルをよく確認すること。変更が生じる場合は、随時会場アナウンスする。

23) 撮影規制については、2 次要項の通りである。

24) ゴミは各自・各チームにて持ち帰り処理すること。

25) 出場するチーム名と異なるチーム名のユニフォーム、水着、キャップを着用しての出場はできない。競技役員による判定の支障となる。

26) マスクの着用は、各個人の判断に基づくものとする。また、着用する・しないについて、互いに強要することのないようにすること。

27) 競技結果などを掲載する公式掲示板は設置しない。決勝進出者及び競技結果は、[「Liveheats」の本競技会イベントページ](#)を確認すること。

28) 通路や歩道等にて、器材で一般の方々の通行を妨げないように注意すること。

29) 車は指定の駐車場に停めること。器材の積み下ろしの際、一般の方の妨げにならないよう充分注意すること。

器材の積み下ろしの為に海岸道路沿いに停車することは絶対にしないこと！

4. タップリンリレー、オーシャンマン／オーシャンウーマン、オーシャンパーソンリレーの種目順抽選

■タップリンリレー（ジュニア）

1 番目 _____ 2 番目 _____ 3 番目 ラン

■オーシャンマン／オーシャンウーマン、オーシャンパーソンリレー（マスターズ）

1 番目 _____ 2 番目 _____ 3 番目 _____

5. アスリート委員会より

1) 参加競技者向けアンケートについて

6. 競技安全委員会より

7. スポーツ育成委員会より

1) LWC2026 オープン日本代表選手のサイン会について

2) 日本代表応援グッズの販売について

3) [ライフセービングスポーツの 2032 年ブリスベンオリンピック競技採用に向けた取組みについて](#)
会場に応援パネルを設定予定

8. 岩井ライフセービングクラブより

1) 競技会会場および周辺地域についての補足注意事項の伝達

9. 救護・トレーナーステーションより

1) トレーナーステーションについて

10. 事務局からの確認事項

- 1) 貴重品の各自保管
- 2) ゴミの処分（各チームにて持ち帰ること）
- 3) 写真撮影及び SNS サイトへの投稿について
- 4) メディア及び報道撮影について
 - ① オフィシャルカメラマン及び JLA 広報室による撮影
 - ② その他メディアについて
 - ③ インタビューについて
- 5) 「LINE オープンチャット」の運用について

オープンチャット「JLA_2026 年度_競技会オープンチャット」

https://line.me/ti/g2/p5bbZesia3e.jwXlLkERWtLMiQgwPfqKlwZnK0g?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



公開コード：「 」 ※代表者会議にて直接伝達します。

- 6) 協賛社/助成団体の紹介
- ① モナコ公妃シャルレーヌ財団：ジュニア競技者用ラッシュベスト（ジュニア全員分）
- ② 株式会社ストロングハート：「ストロングバー」（食料品）の提供（全競技者分）

11. その他の注意事項

- ### 1) 競技中に脳震盪を起こした場合の対応について

https://ls.jla-lifesaving.or.jp/wp-content/uploads/2025/10/sports_notice_2025-S007_20251008.pdf

- 2) 基本的な感染対策の継続を推奨いたします。
- 3) 体調が優れない場合は、我慢せずに早めに報告をすること！
- 4) 会場利用について

競技会会場となる岩井海岸は一般の人々の利用があります。2 日間、そのエリアを占有させていただくことを認識し、以下のことについて十分注意してください。

- ① 道路の利用
 - 通路では左側通行を心がけ、立ち止まったり広がったりしないようにしてください。
 - 通路での器材運搬には禁止です。必ず駐車場で積み下ろしをしてください！
- ② 波乗りのルールとマナーの確認

基本的なルール等については各チーム内で再確認してください。
- ③ その他
 - ゴミは拾って帰りましょう。
 - 違法駐車は禁止です。

- ## 2) 質疑応答

(以 上)